

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日
- ◇例会場
- ◇事務所



第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp

UNITE
FOR
GOOD

よいことのために手をとりあおう

第1712回例会 令和7年12月11日(木)

【会長の時間】

畝 徳治

皆さん、こんにちは。先日会長・幹事会でIMについての決定事項をお話します。2月21日土曜日です。全員登録で登録料が4,500円になります。会場は変更になり、本庄市児玉文化会館セルディーになります。14時登録開始、点鐘14時半。終了が16時半くらいです。プログラムの内容は、14時30分から50分くらいで式典、その後休憩を挟み、協議会、クラブ会長から映像とともにクラブの活動と成果の発表という事です。



写真ですが、NHKで放送され、本の中に出ている石碑になります。下の図は東日本大震災の時の津波の高さを表したものです。

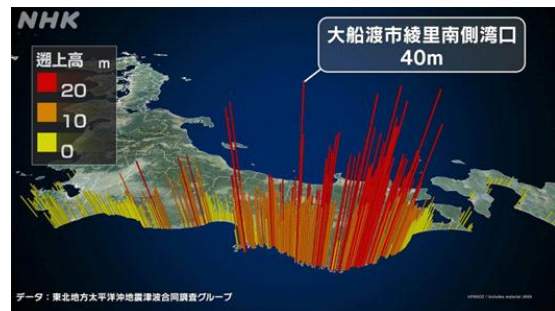
畑村さんの話について、読ませていただきます。まず、次の写真にある二つの写真の碑を見てください。これらは、三陸海岸のある地域に建てられたもので、右の写真の碑には「高き住居は児孫に和楽 想え惨禍の大津波 此处より下に家をたてるな」とあり、さらに明治二九年（一八九六）と昭和八年（一九三三）に津波がきて、この碑のある地点より下に家を建てたひとはみんな死んだから、ここより下には立ててはいけないといった解説が記されています。左の写真の碑にも同様の教訓が記されているのですが、そのことを頭に入れて、もう一度この写真を見てください。どこかおかしいでしょう？

そうです。「ここより下に家を建てるな」と書いてある石碑のまさにすぐ下に、住宅が建てられているのです。三陸地方は、たびたび大津波に襲われてきました。石碑にもある昭和二九年の津波では、一晩で二万二〇〇〇人以上の人が亡くなったという記録が残っています。ある村では村民すべてが亡くなってしまったそうです。このときの津波の最高値は三八メートル。実に一三階建ての建物の高さです。そんな海の壁のようなものが来たら、ひとたまりもないことは容易に想像がつかます。もしかすると、津波が起きてしばらくは、どの地域でもその戒めはまもられていたのかもしれませんが、しかし、三陸地方は平地がなく、山がいきなりストンと海に落ちたような地形をしています。畑を耕すために十分な土地がないので、海岸に下りて海で生計を立てるしかありませんが、それには、毎日

かなりの高さを上がったたり下がったりする必要があります。まったくの想像ですが、最初のうちは我慢できても、津波が来ないまま長い月日が経つうちに、いつしか戒めは風化して、石碑の下にも家が増えていったのではないのでしょうか。これは決して特殊な例ではありません。失敗はそもそも風化しやすく、「伝わらない」性格をもっているのです。



三陸地方にある、「ここより下に家を建てるな」との津波の教訓を伝える石碑。右は宮古市、左は大船渡市



【幹事報告】

山田 利明

今日は幹事報告はありませんが、16日のガバナー公式訪問の予定についてお話しします。会場は秩父神社で、11時15分から入会5年未満の会員と会長、幹事と副ガバナーとの懇談会があります。クラブ協議会がありませんので、終了は通常通り13時30分になります。よろしくお願い致します。



ニコニコボックス

分配金が入りました。世界経済の発展と自分自身の健康を願っています。 高田 富康

出席率 75.0%

会員卓話



高田 富康会員

私は出歩くのが大好きで、人生は出会いと思っています。資料として地図と写真を配りましたが、スマホで撮って写真です。撮った状況等の話をしたいと思います。

まずAですが、直江津に美味しい魚を出してくれる店があるので、年に2回から3回行っています。夕方お店が開く前に海に行って撮りました。この中に漁船が1隻でもあったら、良い写真かなと思います。

Bですが、新潟の星峠、湯沢から上越に行く途中にあります。今年4月23日に行った時の写真です。雪が大変多くて、展望台がありますが、車で登る事が出来ませんでした。右下の写真は地元の看板を撮ったものです。以前山越の棚田も良かったですが、10数年前に地震があり、棚田は崩れてしまいました。その後行きましたが、地震前の景色とは違っていています。偶然にも地震の1週間前に行った事を覚えています。

Cの湖ですが、鏡池です。戸隠連峰が見えています。バスはありません。ここは朝早くないと湖面が波立つので、この写真は10時過ぎに撮ったものなので、価値はありません。最近では、SNSで拡散されるので、土日は非常に混んでいるので、好きに写真が撮れる状況ではありません。平日の暗い内に行くと、鏡池という名前通りの写真が撮れるかなと思います。

Dですが、キャベツで有名は嬬恋です。5月3日に撮ったものです。これは長野でクラシックカーイベントがあり、2日に上田に泊まり、翌日は長野市でイベントを見て、高速で帰るのもつまらないと思い、東部湯の丸インターでおり、東部湯の丸高原まで行った時の写真です。嬬恋におり、北軽井沢に出て、倉沢村を通過して、一般道で変えるコースですが、直江津から約5時間掛かります。嬬恋は非常に景色がいです。

Eですが、精進湖の富士山です。今年の1月15日の午後4時54分に撮ったものです。夕日です。湖は凍っています。この場所が私は好きです。1月に行っていますが、この前にこのシーズンで2回行っています。1度目は出発が遅く、着いたら日が沈んでいたと。雁坂峠を使っても3時間ちょっと掛かります。

Fですが、富士山です。西伊豆スカイラインと呼ばれていた所から、南から北に向かうと、このような風景になります。映っている車ですが、アルファロメオの赤で、小林さんが持っている車と同じです。昨年の1月だったか、雪があったにもかかわらず、ずっと窓を開けて走って、気持ちが良かった記憶があります。シートヒーターとかありますので、オープンカーでも大丈夫です。



A



B



C



D



E



F

